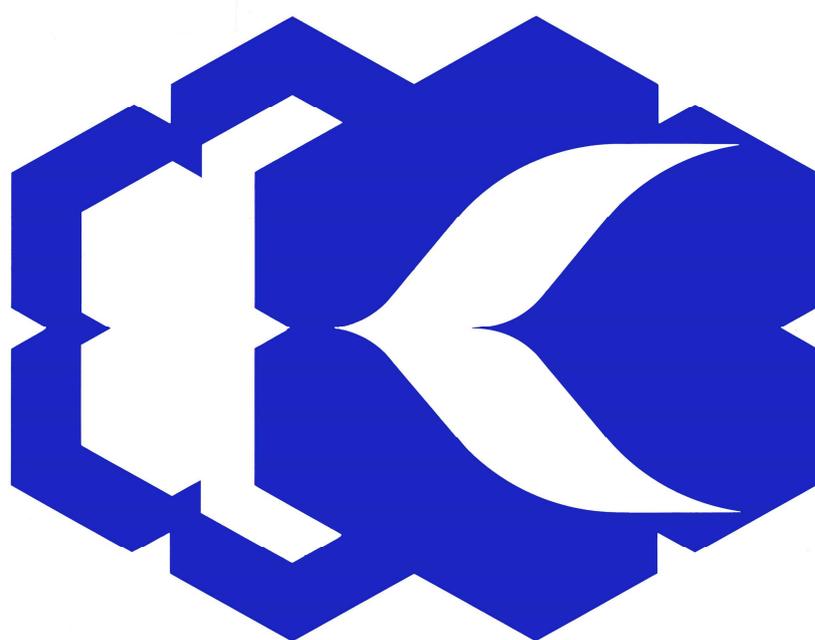


平成31年度

町政執行方針



俱知安町

平成31年度 町政執行方針 目次

○はじめに	1
○基本姿勢	2
○重点施策	3
1. 「子育て支援」	3
2. 「観光振興の推進」	4
3. 「北海道新幹線」	5
4. 「人材育成支援」	6
5. 「住環境の整備」	6
6. 「防災・行政拠点の整備」	7
○予算編成の大綱	9
○まちづくりの基本目標と分野別施策・事業	11
1. 一人ひとりを大切にするまち	11
高齢者、障害者福祉	11
地域医療と保健事業	12
国民健康保険事業	13
介護保険サービス事業	14
生涯スポーツ	15
2. 子どもが心身ともに健やかに育つまち	16
教育の振興	16
児童福祉と少子化対策	17
3. やる気いっぱいのもち	18
農林業の振興	18
観光の振興	20
商工業の振興	21
町内会活動の推進	23

行政運営	23
4. 人と人とのつながりがあふれるまち	24
地域交流と国際交流	24
文化の振興	25
5. 安全に暮らせるまち	25
消防と防災	25
交通安全と防犯・生活安全	27
6. 次の世代に引き継げるまち	28
環境対策	28
道路と除雪	28
公営住宅と住環境の整備.....	29
都市計画と高速交通、地域交通	30
上下水道	31

はじめに

平成31年第1回倶知安町議会定例会にあたり、私の町政に対する所信を申し上げます。

私は、昭和62年、倶知安町役場に奉職し、30有余年におたり微力ではありましたが、町行政に携わってまいりました。このほど町長選挙にあたり、これから大きな財政支出が続く倶知安町の現状において、住民の声を聴き伝え対話する政治が今必要であり、住民のためのマチを創る、住民のための政策が必要であると決意致し、「暮らしにまごころ未来に責任」をスローガンに掲げ、町民の皆さまの温かいご支持を頂き、当選させていただきました。心から感謝とお礼を申し上げますとともに、町政を担う責任の重さを深く感じているところでございます。

これからは、「人に優しい、心からの『ありがとう』、そして『おたがいさま』の気持ちを伝えることができる町」とする地域コミュニティの価値観を育み、聴く政治・伝える政治・対話のある政治を基本姿勢に、「いつの時代（とき）でも『ここがふるさと』と誇れる町」をめざし、町民の代表として誠心誠意、全力で取り組むことをお誓い申し上げます。

今後とも、より一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

以下、平成31年度の町政執行にあたり、私の基本姿勢と重点施策について申し上げます。

基本姿勢

本年度の町政運営に対する私の基本姿勢について申し上げます。

平成20年3月策定の「第5次倶知安町総合計画」において町の将来像として掲げたテーマ「ふれあい豊かに、質の高い暮らしと文化があるまち」を基本として、各種の事務事業の推進に取り組み、2019（平成31）年度が最終年度となっておりますので、引き続き、この計画の推進を図ってまいります。

本年は、町の最上位計画として2020（平成32）年度から施行される「第6次倶知安町総合計画」策定にかかる所要の予算について、昨年度に引き続き計上いたしました。

また、地方創生に向け策定した「倶知安町まち・ひと・しごと総合戦略」につきましても、最終年度期間となりますので、掲げた人口減少と地域経済縮小を克服する施策の進捗管理を行い、目標達成に向け着実に取り組んでまいります。

北海道新幹線倶知安駅開業、高速道路の高速交通ネットワーク整備など、差し迫った事業が山積しております。しかし、町財政における財源には限りがあります。持続可能な自治体運営を行っていくためには、町の過去・現在・未来をしっかりと見据えた展望が必要です。そのため、地に足をつけて、皆さんの声を聴きながら、合理的な意思決定により、計画性を持って、これからの町政に取り組んでまいります。

重点施策

次に、本年度のまちづくりの重点施策について申し上げます。

1. 「子育て支援」

少子高齢化が進む中、政府においては一億総活躍社会の実現に向けた取り組みが進められており、子育て支援の基盤強化が強く求められています。

昨年、町内の3か所の保育所を統合した「くっちゃん保育所ぬくぬく」がオープンし、年度当初は待機児童を生じさせないように取り組みましたが、その方法が結果として年度途中の申し込みに対応できない状況となり、残念ながら特に0歳児において待機児童が生じることとなりました。本年度においては、これらの反省を踏まえ、町立保育所において各年齢定員を確保し、また、各認定こども園とも連携を図りながら、年間を通して待機児童が生じないように取り組んでまいります。

本年度で最終年度となる「子ども・子育て支援事業計画」は、子ども・子育て支援法に基づき、地域の実情に応じて、幼児期における質の高い教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業が適切に提供されるよう策定するものであります。昨年行いましたニーズ調査を基に、すべての子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指し、計画を策定してまいります。また、子どもの貧困対策については、昨年実施したアンケートを基に、「子どもの未来応援事業計画」を策定し、貧困の連鎖によって

子供たちの将来が閉ざされることのないよう、しっかりと取り組んでまいります。

また、昨年度に引き続き、第3子以降の学校給食費について免除することとし、所要の予算を措置し、多子世帯の負担軽減を図ってまいります。

2. 「観光振興の推進」

本町においては、ひらふ地区を中心としたリゾートエリアにおいて、インバウンドの急増や投資及び開発の進展など観光を取り巻く急激な情勢変化が生じております。

この様な情勢において、昨年、世界に誇れるリゾート地として発展していくことを目指し、地域の魅力を高めるとともに、観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため、宿泊税を課す、倶知安町宿泊税条例が制定されました。本年11月の施行を目指して、啓発資材制作、宿泊税徴収の手引等の翻訳などの準備を進めるとともに、宿泊税で得られた税収は、宿泊客など来訪者の満足度を高められるような事業に活用してまいります。

日本で初めて開催されることとなった20カ国・地域首脳会合（G20首脳会合）に併せて開催される閣僚会合のうち、本町で観光大臣会合が開催されます。倶知安町の魅力を世界中に発信するまたとない機会でありますので、更なる観光の振興につなげていくチャンスととらえ、G20観光大臣会合推進町民会議を中心に、5月に開催される高級実務者級会合及び公開シ

ンポジウム、10月の本会合の成功に向け、地域住民や関係機関等と協力しながら、PR活動や、おもてなし事業を実施し、子ども達の記憶に残る「G20観光大臣会合」となるように、町全体で機運醸成を図ってまいります。

3. 「北海道新幹線」

2030年度末に開業予定の北海道新幹線については、トンネル掘削工事などの整備が着々と進められており、4月からは二つ目のトンネルである羊蹄トンネル(比羅夫)の掘削が開始されます。

来たるべき新幹線倶知安駅の開業を見据え、倶知安町や周辺地域の住民はもちろん、来訪する観光客にとって利便性の高い賑わいのあるまちづくりを目指し、新駅周辺の整備計画を策定します。

次に新幹線工事に伴う移転対象者の方々に対しては、移転に係る負担の軽減や地域コミュニティを守るために、旧胆振線跡地の宅地造成を実施します。

また、新幹線事業で支障となる西3丁目南通・第1倶登山橋について、橋梁の架け替え工事を実施いたします。

北海道新幹線倶知安駅の開業により、交通の利便性が向上し、交流人口の拡大、新たな経済交流の発生など地域経済の活性化が期待されます。開業後のまちの姿をしっかりとイメージしながら、新幹線を核とした、魅力あるまちづくりを推進してまい

ります。

4. 「人材育成支援」

これまでの英語指導助手（ALT）の継続雇用に加え、昨年度から実施しております、小学3・4年生の外国語活動及び小学5・6年生の外国語における英語科の取り組みにつきましては、引き続き、倶知安町の地域特性に鑑み町独自の英語専科教員を活用した指導を実施し、児童の英語力の向上とともに、教員の研修、スキルアップを図ってまいります。

また、ひらふ地区の急速な国際化に対応し、町民の英語力向上を図るため、昨年度に引き続き、町民英語研修事業を実施してまいります。

5. 「住環境の整備」

町民の方々が住みたい家、住みたいまちをつくっていくために、どんな家に住み、どんなまちに暮らすかという目標を設定し、それを実現するための指針として「住生活基本計画」を定め、子育て世代や永く住み続けている高齢者をはじめとする、各世代のニーズに対してしっかりと耳を傾け、倶知安らしい魅力を備えた質の高い住生活の実現を目指してまいります。

くっちゃん型住宅の普及促進につきましては、引き続き住宅建設に対して助成をし、多雪・寒冷の気候に適した住宅・居住

環境の形成を図ってまいります。

既存住宅の有効活用につきましては、耐震診断及び耐震改修に係る補助金の上限額を引き上げ、災害に強い安全安心な住環境整備を促進してまいります。その他、定住化のための住宅改修補助、住み替え支援事業補助など、定住・移住促進支援に係る補助に関しても引き続き継続してまいります。

既存の公営住宅につきましては、公営住宅等長寿命化計画に基づき、予防保全的な管理や改善を計画的に推進し、ライフサイクルコストの縮減等を目指しております。昨年、羊蹄団地の長寿命化改善工事が終了しましたので、本年度は、ノースパークタウン春棟の長寿命化改善工事を実施してまいります。

6. 「防災・行政拠点の整備」

新たな役場庁舎の建設につきましては、基本計画において、すべての町民にとってやさしく、利用しやすい、また防災拠点として安全安心な「俱知安らしい」庁舎を目指すことを基本方針に掲げ、議会、町民からの意見を伺いながら、基本計画、実施設計を進めてまいりました。様々のご意見をいただきました、新たな庁舎については、本年度、本体工事の着工に向けた所要の予算を計上いたしました。今後さらに検討すべき事項として、誰にでも分かりやすい案内サインのデザインはどのようなものか、また、どのように配置するのが良いかなど、町民が親しみを持ち、利用しやすい庁舎を目指すために、これからも幅広く

ご意見をいただきながら、2020年度末までの完成を目指してまいります。

新庁舎建設に併せて準備を進めております、ファイリングシステムにつきましては、保存年限が経過した文書の廃棄、保存文書のシステム登録、文書管理規程等の見直しなどを行っており、引き続き、文書管理システム導入に係る所要の予算を計上いたします。

以上、6点を本年度の重点施策とし、郷土の発展、住民福祉の向上にむけ、各施策を取り進めてまいります。

予算編成の大綱

政府予算案の一般会計総額は、歳入において、好調な企業業績などを背景に税収が伸びることにより、国税収入を6兆2千500億円と、昨年度に続き高水準を見込む一方、国債発行額は3兆2千700億円（対前年比1兆円減）と抑制され、過去最大の総額1兆101千500億円とされたところであります。

一方の歳出においては、国債償還費が2兆3千500億円（23.2%）と依然高水準であることや医療や介護などにかかる社会保障関連経費も3兆400億円（33.6%）と増加傾向にあり、地方交付税総額は、地方創生の推進、防災・減災対策等に取り組みつつ、安定的に財政運営ができるよう、昨年度より1,724億円増の1兆6千100億円とされたところであります。

本町においては、歳入の柱となる町税は、ホテル、アパートなどの建築が盛んなことから固定資産税で1億2,154万円の増、緩やかな景気回復や不動産業をはじめ各業種において堅調な伸びなどの見通しにより町民税で3,925万円の増など町税全体で、対前年度比1億6,627万4千円増の2億2,842万2千円を積算計上いたしました。

一方、地方交付税は、トップランナー方式の段階的な反映による減少があるものの、法人税の還付などによる基準財政収入額の減少があることから普通交付税で3,300万円の増とする一方、特別交付税については、前年実績から500万円の減

を見込み、総額で21億1,400万円を積算計上いたしました。

起債につきましては、実質公債費比率や起債残高を注視しつつ、役場庁舎建設、北海道新幹線関連事業などに充てる起債と臨時財政対策債を含め、対前年比で、5億9,600万円増の11億4,650万円といたしました。

そのほかの各歳入につきましては、前年度の実績などを勘案しつつ、慎重に推計し過大積算とならないよう予算計上いたしました。が、財政健全化基金3億6,000万円を費消し財源不足を補うことといたしました。

一方、歳出では、役場庁舎建設、旧胆振線跡地宅地造成事業、第1倶登山橋架け替えなどの投資的事業が大幅に増加したことから、歳出総額としては、前年度を上回りました。また、地域特性を活かし小学生を対象とした英語教育の取り組みなど、人材育成支援に係る経費などが伸びております。

そのほか社会保障経費についても新規の人材配置など固定経費の伸びが見られております。過去の実績も十分に見極め積算しましたが、物件費や施設管理費などの経常経費については、人件費単価、燃料単価の上昇により委託料を中心に増加傾向となっております。このような状況ではありますが、最少の経費で最大の効果を求める視点で各事業の緊急性・重要性・優先度を判断し、歳出予算を組み上げました。

その結果、一般会計で、前年度当初予算を13億2,800万円上回る総額91億9,600万円の予算規模となりました。

以上、予算編成の概要について申し述べました。

まちづくりの基本目標と分野別施策・事業

「第5次倶知安町総合計画」基本目標に従い、分野ごとの主な施策・事業のポイントについて申し上げます。尚、各施策事業につきましては、後段に主要事業一覧として掲載させていただきましたので、ご参照ください。

1. 一人ひとりを大切にするまち

高齢者、障害者福祉

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自立した日常生活を営むことが出来るよう医療、介護、介護予防、住まいなどの支援が包括的にサポートできる環境を整備してまいります。

高齢者に対する、認知症初期集中支援事業、生活支援体制整備事業、緊急通報システム事業、成年後見支援事業などの相談、支援、権利擁護体制の強化に引き続き取り組み、高齢者を支える社会を構築してまいります。

除雪ヘルパー委託事業を引き続き実施し、高齢者や障がいを持つ方々の日常生活を支援し、地域福祉の向上を図ってまいります。

障がい者相談支援事業については、引き続き、羊蹄山麓7町村で運営してまいります。

地域医療と保健事業

誰もが安心して生活できる環境づくりにおいて、安定した地域医療の確保は、必要不可欠なものであります。

倶知安町においては、倶知安厚生病院が二次医療圏の地域センター病院に位置付けられているほか、多数の個人医院や歯科医院などの連携により支えられております。

倶知安厚生病院の旧館における改築整備については、この地域における公的医療機能の確保の面からも重要な位置づけとなっており、倶知安厚生病院医療機能検討協議会において、しっかりと議論し、安全で安心して医療が受けられる体制を整えてまいります。

倶知安厚生病院の救急医療体制については、常勤医師の確保を図るため補助するとともに周産期医療等に対する体制整備・充実のため、引き続き羊蹄山麓7町村で連携協力して、財政支援を行ってまいります。

小樽市を除く後志管内において唯一出産の出来る病院である倶知安厚生病院に対し、産婦人科常勤医師2名の確保対策に向け、関係町村とともに引き続き支援をしてまいります。

保健事業については、予防可能な生活習慣病による発症及び重症化などを防ぐために、疾患の早期発見・早期治療へ結びつけ、対象者に合った保健指導・栄養指導を実施す

ると共に、生活習慣病予防の啓発普及を図ってまいります。

また、予防接種法及び感染症予防法に基づく各種の予防接種、健診など充実に努め、幼児から高齢者までの保健事業の普及拡大に努めてまいります。

国民健康保険事業

国民健康保険事業は、創設以来、誰もが安心して必要な医療を受けることが出来る国民皆保険制度を支える基盤的役割を担い、住民に対する医療の確保や健康増進に大きく貢献してきました。

しかしながら、近年においては、医療技術の高度化に伴う医療費の増大や低所得者の加入が多く、年齢構成も高いという制度の構造的な問題を抱え、極めて厳しい財政運営を強いられてきました。

平成30年4月から新たに都道府県が市町村（広域連合含む）とともに保険者となる大改革が行われましたが、平成28年度から2021（平成33）年度までにわたる「倶知安町国民健康保険事業財政健全化計画」に基づき、特定健診受診率の向上や保険税収納率の向上対策などを強化し、赤字解消に向け取り組み、平成19年度からの赤字を平成29年度末で解消した状態で都道府県単位化を向えることができました。

改革後の新たな国民健康保険制度において、北海道は、財政運営の責任主体となり、町村ごとの標準保険税の算定・公表を行うことで、北海道全体で支え合う仕組みとなり、財政規模が拡大され、万一多額な医療費が発生した際の急激な負担増加というリスクは抑えられ、より安定した財政運営が図られます。

今般、北海道から2019（平成31）年度の標準税率が示されましたが、本町の保険税においては、平成30年度から3か年で段階的に標準税率に近づけることとしているため、応能・応益率の是正を行っており、本年度はその2年目に当たります。課税限度額については、国ではすでに保険税負担の公平を図る観点として基礎（医療）分限度額の引き上げが平成30年度に引き続き2019（平成31）年度においても実施されますので、本町においても国における改正から、1年度遅れての課税限度額とし、低所得世帯への保険税の軽減について、国の動向に合わせてまいります。

今後も、北海道、後志広域連合と連携を密にしながら、被保険者へのサービス向上とさらなる健全運営に向けて努力してまいります。

介護保険サービス事業

「第7期倶知安町高齢者保健福祉計画（平成30～20

20（平成32）年度）」及び「第7期後志広域連合介護保険事業計画（平成30～2020（平成32）年度）」のもと、高齢者がいくつになっても、できる限り住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう地域包括ケアシステムの深化・推進を主軸とし、高齢者支援体制の構築に努めてまいります。

なかでも、健康づくりや介護予防の推進、高齢者自らが経験や知識を生かし、社会参加ができるような体制により、支え合いの地域づくりが行えるようにしてまいります。

また、今後も多種多様な町民の暮らしを支えるため、専門職による高齢者に対する総合相談・支援体制の充実・強化を図り、介護予防・日常生活総合支援事業をはじめ、居宅介護サービス、施設サービス、権利擁護体制等、支援を必要とする高齢者の増加に対応した高齢者福祉サービスの向上に取り組んでまいります。

生涯スポーツ

健康づくりにおいては、生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でもスポーツを親しめる環境づくりが大切です。町内には、野球場、スキー場、パークゴルフ場など、多くのスポーツ施設がありますので、これらの環境整備に引き続き取り組んでまいります。

倶知安町体育協会への補助として、スキーやソフトボー

ルなどの各種大会に係る所要の助成金及び本年度は、体育協会創立50周年記念事業補助金を予算計上いたしました。

町技スキーの普及振興のため、引き続き小学生以下の児童・幼児について旭ヶ丘スキー場のリフト料金を無料とするとともに、索道事業の安全運行のため、リフト索受装置の整備工事を行ってまいります。

2. 子どもが心身ともに健やかに育つまち

教育の振興

平成28年2月に定めた「倶知安町教育大綱」の基本理念『「生きる力」の基本となる「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育成し、「知・徳・体」のバランスのとれた人づくり』、『夢・喜び・安らぎ～つながり支えあうまちづくり～』、『自然・国際色豊かな地域性を活かした教育の推進』のもと、基本方針で定められた各種事業等を実施するために、教育委員会と連携を密にしながら、時代の変化に即応した教育環境の整備と充実に努めてまいります。

また、2019（平成31）年度は「倶知安町教育大綱」の最終年度となりますので、2020（平成32）年度から始まる新たな倶知安町教育大綱を、教育委員会と協議・調整を図りながら策定してまいります。

俱知安中学校においては、密度の高い学習指導の実践を目指し、昨年度に引き続き全学年が4学級を維持できるよう町費教員の予算を2名分確保して取り組んでまいります。

特別支援教育につきましては、学習支援員について1名増員し14名体制とし、子ども達の発達状況に応じたきめ細かな対応を図ることとするほか、発達に課題の見られる子どもの早期支援の観点から、昨年度に引き続き、早期支援コーディネーターを配置し円滑な就学に向けた体制整備を図ってまいります。

小学校の英語教育につきましては、2020（平成32）年度の新学習指導要領の全面実施に向けて、平成30年度より町費専科教員による授業を実施しておりますが、2019（平成31）年度は、よりよい指導のため、町費専科教員を2グループとして実施してまいります。

近年、増加傾向にある外国人子女等の日本語指導等が必要な児童の支援のため、支援員を当初必要とされる小学校4校と中学校1校に配置し指導体制の整備を図ってまいります。

児童福祉と少子化対策

中学生までの医療費の無料化について、引き続き実施し、幼児から児童・生徒までの健康管理と保護者の経済的負担軽減に取り組んでまいります。

昨年度から実施しております、中学2年生に対する胃ピロリ菌対策事業につきましては、受診率があまり高くない状況ですが、中学生からの生活習慣病予防意識の啓発としては有効でありますので、引き続きかかる所要経費について、予算計上いたしました。

母子保健事業に関しましては、引き続き乳幼児の健全な発育を支援するため、各月齢期における健康診査や関係機関と連携しながらの事後支援などの事業実施のほか、乳幼児死亡率が高いとされる細菌性髄膜炎の予防対策として、H i bワクチン・肺炎球菌ワクチン・B型肝炎ワクチンなどの予防接種法に基づく定期接種費用について、全額助成をしております。

子ども・子育て支援事業計画は、5年を1期として策定される計画となっているため、昨年度実施したアンケート調査を基に、総合的な分析を行い「第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定いたします。

さらに、子どもの貧困対策に係る実態調査を基に、「子どもの未来応援事業計画」を策定し、すべての子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指します。

また、放課後児童クラブの受け入れ体制の充実を図るため、児童支援員を1名増員することとして、所要経費について予算計上いたしました。

3. やる気いっぱいのもち

農林業の振興

昨年は、集中豪雨、低温・日照不足、圃場の滞水・冠水などにより、農業関連においては大きな被害を受け、作物全般の収量減に天候が大きく影響しました。

また、農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化や後継者不足など、担い手の育成が急務となっています。さらには、有害鳥獣による農業被害の防止対策など、農業生産力の維持向上と活力ある農業・農村政策への取り組みがこれまで以上に求められております。

平成30年7月豪雨により俱知安幹線用水路の管理用道路が崩落したため、俱知安土地改良区が行う災害復旧事業に対して補助するための所要の経費について予算計上いたしました。

八幡幹線排水路につきましては、老朽化により排水機能の低下が著しいことから、農業水路等長寿命化・防災減災事業を活用し、補修・改修を実施いたします。

本町での新規就農にあたり、多額の資金が必要とされる新規参入者の独立就農の支援として、町が指定する振興作物等を栽培する場合に、農業機械・器具の購入費などへの経費に対して一部補助してまいります。

すべての農業生産の基盤は豊かな土づくりであることか

ら施肥体系転換推進事業（土壌分析、堆肥投入）を継続し、農業経営基盤の安定化に向け取り組みを進めてまいります。

本町の基幹作物である「馬鈴薯」のシストセンチュウ対策として、土壌消毒剤の購入に対し助成を行ってまいります。

倶知安町猟友会会員の高齢化が進んでいる状況を踏まえ、担い手対策として、狩猟免許取得経費の一部助成や駆除用わななどの資機材購入に係る所要の経費について予算計上いたしました。

また、今年度から猟友会に所属していないハンターにつきましても、鳥獣被害防止対策協議会構成団体である農協等からの推薦により、鳥獣被害対策実施隊員に任命することとし、鳥獣捕獲体制の強化を図ってまいります。

伐期を迎えた町有林の伐採・植栽については、昨年度に引き続き、森林環境保全整備事業（道費事業）を活用し、峠下地区において樹下植栽・更新伐などを実施することにより、町有林の健全育成と森林機能の保全及び活性化を図ってまいります。

旭ヶ丘保健保安林は保健休養及び生活環境保全の場として町民に広く利用されていますが、木製階段の一部分や看板等の老朽化が極めて著しい状況でありますので、整備に必要な所要の経費について予算計上いたしました。

観光の振興

ひらふ・花園地区では、世界でも屈指のパウダースノーを誇るスキー場を有し、外国資本による不動産投資や宿泊施設建設などが途切れることなく、長期滞在型の国際リゾートとしての開発に拍車がかかっております。

スキー以外にも夏季におけるラフティングやサイクリングなど、年間を通じて多彩なアウトドアアクティビティが楽しめるほか、夏の長期滞在者が増加し、ひらふを拠点にして道内各地の周遊観光を満喫しております。

倶知安観光協会、隣接の町村や関係機関団体と連携を図り、地域の自然、アクティビティーや食など四季折々の魅力を取り込み、通年観光の実現に向けて努めてまいります。

平成21年3月に策定した倶知安町観光振興基本計画については、計画最終年度を迎えることから更新が必要となっております。観光の中心となるひらふ地区では、急激な情勢変化が生じておりますので、今後を見据えた新たな観光振興計画とあわせて、目指すべき観光地の具体的なビジョンを実現可能なものとする観光地マスタープランを策定します。

ニセコエリアの広域観光の推進に向け、引き続き「ニセコ観光圏協議会」に対し、所要の予算を確保し、国内外からの観光客の誘致及び滞在促進を図ってまいります。

また、平成29年3月から有識者会議を立ち上げ検討を

続けてきました、ひらふ第一駐車場の再整備につきましては、年度内の早い時期に再整備構想案をまとめ、議会の皆さまや地域の方々にお示ししたいと考えております。

商工業の振興

政府が公表した1月の月例報告では、景気の総括判断を「緩やかに回復している」と据え置き、景気回復期間は、戦後最長となった可能性がある」と指摘しており、今後も、その好景気を引き込んでいくことが求められております。

地域経済の屋台骨を支える、中小企業が活力を発揮できるよう、活動支援をおこない、地域経済の活性化を図ってまいります。

地元商店街活性化のため昨年度に引き続き「プレミアム商品券発行事業」を実施いたします。

また、商店連合会が実施する組織強化、活性化事業、消費拡大にかかる取り組みや商工会議所が行う経営相談などの各種事業について、引き続き助成措置を講じ、中小企業の経営体質強化と経営安定に努めてまいります。

昨年、商工会議所より、中心市街地の賑わいを取り戻すため「北1街区整備のあり方に関する提言書」をいただきました。北海道新幹線の札幌延伸を見据えた倶知安駅前通りを中心とした中心市街地の活性化については、様々な観点から検討したうえで取り進めていかなければならない施

策であり、事業用地の取得など財政的な負担が伴うこともありますので、関係機関と十分に協議をした中で結論を出してまいります。

倶知安技能士会への補助として、本年度は技能士会創立50周年ということで、記念事業開催に係る所要の助成金を予算計上いたしました。

近年、路線バスなどの旅客輸送業において慢性的なドライバー不足となっていることから、解消に向け羊蹄山麓季節労働者通年雇用促進協議会において昨年度より取り組んでいる二種免許取得補助に係る費用の一部について、引き続き、負担することといたします。

町内会活動の推進

平成30年12月「倶知安町町内会等への加入及び参加を促進する条例」が制定されました。地域コミュニティの希薄化が危惧されるなか、改めて人と人とのつながりや、助け合いの大切さ、重要性を認識して公共的な役割を担う町内会などと協働することにより、一層豊かな地域コミュニティの構築を進め、まちづくりを住民全員で行ってまいります。

行政運営

平成29年度から、副町長2名体制とするため、地方創

生人材活用制度を活用し、国土交通省から職員の派遣をいただきました。本年3月末で2年の期間が満了することとなりますが、この間、地方創生、新幹線、高速道路など本町が抱える重要な施策の進捗管理、各種調整などに多大なる貢献をいただきました。本年度におきましては、副町長は1名とし、組織体制を見直すことにより、町の課題に取り組んでまいります。

老朽化する公共施設の管理に関しては、これから多くの公共施設等が一斉に改修・更新時期を迎え、多額の維持費が必要になります。現在の厳しい財政状況を鑑み、既存の施設を有効活用するための長寿命化や統廃合など、将来の財政負担軽減が必要であります。俱知安町公共施設等総合管理計画に基づいた個別施設計画を策定し、大規模修繕など施設の維持管理を計画的に進めることにより、コストの縮減と平準化を図ってまいります。

4. 人と人とのつながりがあるまち

地域交流と国際交流

昭和39年にスイス・サンモリッツ市と姉妹都市提携を結び、交流を続けており、情報交換、交流事業のため引き続きサンモリッツくっちゃん通信員を配置してまいります。

青少年の相互交流事業として、本年度はサンモリッツか

ら3名の留学生を受け入れることとし所要の経費を計上いたしました。

また、観光パートナー都市協定を結んでいる日光市に、子ども特派員派遣事業において観光をテーマに取材活動を行うとともに日光市の子ども達との交流を深めるため、小学5年生を派遣することとし所要の予算を確保いたしました。

「聞く・話す」を焦点に当て、より実践的な英会話を身に付けることを目的にした町民向け英語研修事業（ことばでつながるまちづくり事業）について、引き続き取り組み、急速に国際化が進むなか、町民の英語に対する言葉の壁の緩和と日常英会話能力の底上げを図ります。

文化の振興

芸術・文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらして人生を豊かにするものであります。

小川原脩記念美術館は、今年で開館20周年を迎えることとなり、道立近代美術館などで所蔵している小川原作品を借用し、画業と小川原脩の魅力をあらためて紹介する特別展など記念事業を実施してまいります。

小学生を対象とした絵画コンクール「ふるさとを描こう」の開催のほか、企画展出品作家によるミュージアムトーク、

ミュージアムコンサートなど多彩な事業展開により、引き続き美術館の魅力発信に努めてまいります。

風土館の収蔵品については、管理の基本である年代、用途、寄贈者等の基礎資料が未整理となっており、町の変遷を辿る上でも貴重な資料であることから、体制を作り、資料整理、登録作業を複数年かけて実施してまいります。

多くの団体が加盟し、世代を超え、交流活動、自己啓発活動をするとともに町民に安らぎと潤いを提供している倶知安町文化協会の活動に対し、引き続き補助をしてまいります。

5. 安全に暮らせるまち

消 防 と 防 災

昨年は、大雨や台風により町内各所で被害が発生しました。また、北海道胆振東部地震では、全道的に停電となり住民生活に大きな混乱をもたらしました。全国的にも、異常気象の発生とともに想定の出来ない災害が頻発しております。いつどこで起こるか予測が不可能であり、日頃から災害への備えを心がけることが何よりも重要となっております。

近年多発している大雨・集中豪雨にともなう洪水災害に備え、水防法改正に伴う新しい浸水想定が示されましたの

で、ハザードマップや防災情報などを掲載した冊子型の防災ガイドブックを作成し配布いたします。

緊急時に対応する意識を高めるため、関係機関・団体と連携しての啓発活動や、町内会などと連携した訓練を積み重ねることが必要であります。

泊原子力発電所の30キロ圏内に位置することから、UPZ（緊急時防護措置準備区域）に指定されており、万一の発災時には、いち早く情報発信することが求められております。本年度も引き続き関係機関との定期の通信訓練のほか、町民を対象とした避難訓練を実施してまいります。

さらに、災害対策基本法、水防法及び土砂災害防止法等の関係法令が改正されたことに伴い、北海道での防災計画の改定に合わせ倶知安町防災計画を改訂してまいります。

昨年策定した防災備蓄計画に基づき、万一の災害に備え、本年度も引き続き、備蓄用食糧、災害資機材等を整備してまいります。

消防では、経年劣化により性能が徐々に低下している小型動力ポンプについて、オイルレス真空ポンプに更新することとして所要の予算措置をいたしました。

交通安全と防犯・生活安全

交通事故のない社会を実現することが、究極の目標であります。交通安全推進委員会、交通安全協会など関係機関、

団体との連携のもと、交通安全教室や旗波作戦（セーフティコール）などで交通安全対策の啓蒙に努めてまいります。

防犯対策では、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する上で、防犯カメラは、犯罪の防止に大きな効果があります。公共の空間を見守るため、街頭での犯罪を抑止し、犯罪のない安全な社会の実現を図るため、防犯カメラを設置してまいります。

また、各町内会からの街路防犯灯のLED化要望に対する所要予算を措置し、地域とともに環境整備・省エネ対策を推進してまいります。

消費者行政の推進につきましては、これまで活用してきた「消費者行政活性化事業補助金」が終了することとなりますが、年々複雑・巧妙化する振り込め詐欺などの特殊詐欺から高齢者をはじめとする町民を守るため、消費者相談窓口を担う倶知安消費者協会が、引き続き相談体制、啓発活動ができるよう支援いたします。

6. 次の世代に引き継げるまち

環境対策

日常生活や事業活動、滞在人口の増加などに伴い大量のごみが排出される中、発生する「ごみ問題」は、避けて通

ることができない大きな課題となっております。従来の社会システムの構造を脱却し、ごみを減らし、かつ、資源として循環させる環境負荷の少ない社会構造への転換が求められております。

倶知安町をはじめ羊蹄山麓7町村の可燃ごみについては、現在、民間事業者に委託し固形燃料化しております。

本年度も引き続き、この契約に基づき委託処理を行うこととし、併せて、外国人をはじめ交流人口が多いことから、適切な分別処理の徹底や排出抑制、さらには資源化への促進を図ってまいります。

使用を終えた清掃センター焼却施設の解体、及び現存ごみ処理施設については、引き続き再整備など今後の方向性について検討協議をしてまいります。

道 路 と 除 雪

道路は、人や物の移動を円滑に行うため、都市の根幹的施設である交通施設の中で、最も基本となる施設であり、町民の日常生活にもっとも身近で、欠かすことのできない重要な社会インフラとなっております。

本年度は、市街地において、西1丁目通1号道路改良工事の継続事業を実施するほか、2本の新規事業を実施するとともに、昨年に引き続き街路事業として、北7条通街路事業を実施いたします。

児童・生徒の登下校時の通学路危険箇所の安全対策として、町道通学路線区画線塗装工事を実施いたします。

また、本年10月に開催されるG20観光大臣会合の会場周辺において、道路改良及び無電柱化工事を実施いたします。

橋梁については、省令に定められた5年に一度の点検を行うとともに、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、昨年引き続き富士見橋の修繕工事を実施いたします。

除雪対策は、本町が抱える最重要課題であり、町民生活路線の確保と、除雪体制の維持・強化を図るため、民間委託、私道等除排雪補助を含め所要の事業予算を確保いたしました。

公営住宅と住環境の整備

住宅政策においては、「くっちゃん型住宅」の普及促進を図るため、「くっちゃん型住宅建設促進助成制度」を継続するとともに、引き続きバリアフリー改修、省エネ改修など住宅改修助成制度を実施してまいります。

既存住宅耐震診断及び耐震改修補助金については、平成29年度に策定した倶知安町耐震改修促進計画において、住宅耐震化率の目標を掲げており、さらなる耐震化促進のため、補助限度額を引き上げ、実施してまいります。

昨年に引き続き、高齢者が所有している戸建て住宅につ

いて、子育て世帯などへの賃貸を支援する住み替え支援補助制度や町営住宅の入居待機者に対し、町営住宅入居決定までの一定の期間について条件に合致する民間家賃の一部について補助をしております。

これらの住宅改修助成制度につきましては、制度の内容を十分に周知し、安全安心な住環境整備を促進しております。

また、本年度は、ノースパークタウン春棟の長寿命化等改善工事について予算計上をいたしました。

都市計画と高速交通、地域交通

北海道新幹線新函館北斗、札幌間の開業を11年後に迎えることとなります。

新駅周辺整備に関しては、平成30年3月に新幹線まちづくり検討委員会より、「北海道新幹線倶知安駅周辺のまちづくり提言書」をいただき、それを踏まえ、利便性の高い賑わいのあるまちづくりを目指し、整備構想の策定に取り組んだところです。本年度は、より具体的な整備方策などについて、事業者や関係団体等と意見を交換しながら、新駅周辺の整備計画を策定いたします。

新幹線工事に伴う移転対象者の方々の移転における負担の軽減及び地域コミュニティーを守るための定住対策として、旧胆振線跡地に38区画の宅地造成工事を行い希望者

へ分譲します。

また、新幹線事業で支障となる町道西3丁目南通・第1俱登山橋の架け替え工事について、用地補償に係る用地測量・物件調査、橋梁の上部工及び下部工にかかる所要の予算について計上いたしました。

「まちなか循環バス ジャがりん号」は、市街地の公共交通空白地域を解消するために運行が始まり、年々認知度も高くなり、高齢者などの「生活の足」として、確立されております。今日に至っては、ジャがりん号が、町民の公共交通機関として位置付けられ、町内に必要不可欠な交通機関となっております。

今後においても、より一層町民が利用しやすい運行体系となるように努めてまいります。

また、郊外地区の公共交通については、各地区から要望を頂いているところでありますが、郊外交通の運行方法の可能性に向けた調査を実施し、町内における地域公共交通のあり方について、引き続き検討してまいります。

上下水道

本町の恵まれた自然環境を守り、次の世代へと引き継ぐために、また、快適な生活環境を維持していくには、公共下水道は欠かすことのできないインフラのひとつであります。

老朽化する下水道施設を将来にわたって適切に維持管理・改築・修繕していくために、人口減少なども踏まえて、機能を発揮できるようにするため、ストックマネジメント基本計画を策定いたします。

下水終末処理場は、運転開始より30年以上経過しており、設備の腐食による老朽化が見られるため、長寿命化計画に基づき、施設設備の更新を行います。

安全な水道は、私たちの生活に欠かすことのできない生命の源であり大切な宝であります。

安心して飲むことの出来る衛生的な水を供給するため、水質検査計画に基づき、365日末端給水管の残留塩素測定を実施するなど、清浄で安全な水を安定供給してまいります。

また、山田地区において、近年多数の新規リゾート開発が進んでおり、給水量の著しい増加に対応する為、新規水源として比羅夫3号井戸を整備します。

今後も経費節減と収納率の向上に努め、水道企業の健全運営に最善を尽くしてまいります。

以上、平成31年度の町政執行に臨む、私の基本方針の一端を述べさせていただきました。

議会議員の皆さま並びに町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



俱知安町民憲章

1. 仕事を工夫し、力をあわせ豊かな町をつくりましょう
1. 郷土を愛し、教養をたかめ、文化の町をつくりましょう
1. 自然をいかし、環境をととのえ、美しい町をつくりましょう
1. きまりを守り、親切に助けあい、明るい町をつくりましょう
1. 未来に希望をもち、若さにあふれた、伸びゆく町をつくりま
しょう

参 考 資 料

平成31年度俱知安町会計別総額総括表

平成31年度予算の主要事業

平成31年度俱知安町会計別予算総額総括表

(単位：千円)

会計区分	区分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	比較	増減率 %
一般会計	歳入	9,196,000	7,868,000	1,328,000	16.9
	歳出	9,196,000	7,868,000	1,328,000	16.9
国民健康保険 事業特別会計	歳入	499,167	537,055	△ 37,888	△ 7.1
	歳出	499,167	537,055	△ 37,888	△ 7.1
後期高齢者医療 事業特別会計	歳入	178,096	176,851	1,245	0.7
	歳出	178,096	176,851	1,245	0.7
介護保険サービス 事業特別会計	歳入	4,795	4,795	0	0.0
	歳出	4,795	4,795	0	0.0
公共下水道 事業特別会計	歳入	816,477	727,382	89,095	12.2
	歳出	816,477	727,382	89,095	12.2
地方卸売市場 事業特別会計	歳入	5,914	5,875	39	0.7
	歳出	5,914	5,875	39	0.7
総合計	歳入	10,700,449	9,319,958	1,380,491	14.8
	歳出	10,700,449	9,319,958	1,380,491	14.8

(企業会計)

上水道事業会計

(単位：千円)

区分	区分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	比較	増減率 %
収益的収入 及び支出	収入	355,916	350,963	4,953	1.4
	支出	296,622	313,361	△ 16,739	△ 5.3
資本的収入 及び支出	収入	194,132	39,974	154,158	385.6
	支出	436,323	254,249	182,074	71.6

平成31年度一般会計歳入歳出予算款別内訳

款	入					
	平成31年度 当初予算額 (A)	平成30年度 当初予算額 (B)	増減額 (A-B) (C)	平成31年度 構成比 (%)	平成30年度 構成比 (%)	増減率 (C)/(B)
1 町 税	2,628,422	2,462,148	166,274	28.6	31.3	6.8
2 地 方 譲 与 税	93,000	93,000	0	1.0	1.2	0.0
3 利 子 割 交 付 金	2,945	3,889	△ 944	0.0	0.0	△ 24.3
4 配 当 割 交 付 金	5,000	5,000	0	0.1	0.1	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	3,500	3,000	500	0.0	0.0	16.7
6 地方消費税交付金	330,000	320,000	10,000	3.6	4.1	3.1
7 コール場利用税交付金	6,963	8,004	△ 1,041	0.1	0.1	△ 13.0
8 自動車取得税金 交 付 金	9,000	18,000	△ 9,000	0.1	0.2	△ 50.0
9 環境性能割交付金	4,500	0	4,500	0.0	0.0	皆増
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	460	460	0	0.0	0.0	0.0
11 地方特例交付金	7,500	5,000	2,500	0.1	0.1	50.0
12 地 方 交 付 税	2,114,000	2,086,000	28,000	23.0	26.5	1.3
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,349	2,349	0	0.0	0.0	0.0
14 分担金及び負担金	80,033	81,516	△ 1,483	0.9	1.1	△ 1.8
15 使用料及び手数料	172,447	169,472	2,975	1.9	2.2	1.8
16 国 庫 支 出 金	770,376	736,453	33,923	8.4	9.4	4.6
17 道 支 出 金	458,247	435,081	23,166	5.0	5.5	5.3
18 財 産 収 入	196,204	80,525	115,679	2.1	1.0	143.7
19 寄 附 金	60,020	40,320	19,700	0.6	0.5	48.9
20 繰 入 金	447,797	408,247	39,550	4.9	5.2	9.7
21 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.5	0.6	0.0
22 諸 収 入	606,737	309,036	297,701	6.6	3.9	96.3
23 町 債	1,146,500	550,500	596,000	12.5	7.0	108.3
歳 入 合 計	9,196,000	7,868,000	1,328,000	100.0	100.0	16.9

(単位：千円)

款	歳			出		
	平成31年度 当初予算額 (A)	平成30年度 当初予算額 (B)	増 減 額 (A-B) (C)	平 成 31 年 度 構 成 比 %	平 成 30 年 度 構 成 比 %	増 減 率 (C) / (B) %
1 議 会 費	98,543	98,694	△ 151	1.1	1.3	△ 0.2
2 総 務 費	1,389,086	927,994	461,092	15.1	11.8	49.7
3 民 生 費	2,162,264	2,230,140	△ 67,876	23.5	28.3	△ 3.0
4 衛 生 費	720,773	685,728	35,045	7.8	8.7	5.1
5 労 働 費	25,083	23,377	1,706	0.3	0.3	7.3
6 農 林 水 産 業 費	273,610	264,857	8,753	3.0	3.4	3.3
7 商 工 費	166,616	140,853	25,763	1.8	1.8	18.3
8 土 木 費	2,333,448	1,526,416	807,032	25.4	19.4	52.9
9 消 防 費	389,767	375,357	14,410	4.2	4.8	3.8
10 教 育 費	946,086	897,955	48,131	10.3	11.4	5.4
11 災 害 復 旧 費	789	771	18	0.0	0.0	2.3
12 公 債 費	687,435	693,358	△ 5,923	7.5	8.8	△ 0.9
13 予 備 費	2,500	2,500	0	0.0	0.0	0.0
歳 出 合 計	9,196,000	7,868,000	1,328,000	100.0	100.0	16.9

平成31年度予算(案)の主要事業

(単位:千円)

●一人ひとりを大切にするまちづくり

(高齢者・障がい者福祉、地域医療・保健事業、生涯スポーツなど)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
老人クラブ運営費補助	運営補助	3,200	0
高齢者事業団運営補助	運営補助	2,000	0
敬老会開催経費	対象年齢 75歳以上 (1,440人)	5,465	243
福祉ハイヤー・バス利用 助成事業	老人 820名 7,178千円 (うち30枚交付100人) 重度障害者 220名 3,234千円 人工透析者 100冊 735千円 バス 27名 332千円ほか	11,564	165
老人生きがいセンター運営	運営経費	1,340	1
高齢者保健福祉推進支 援事業	緊急通報システム事業委託 電話サービス、寝具洗濯サービス	6,371	1,974
高齢者、障害者世帯訪 問除雪作業委託事業	高齢者・障がい者世帯、 1シーズン12月～3月、機械除雪含む	7,961	380
軽度生活援助事業及び 高齢者訪問サービス事 業	社会福祉協議会委託	6,829	0
生活管理指導短期宿泊 事業	俱知安福祉会委託	91	0
老人福祉施設入所措置費	養護施設分	16,000	0
徘徊高齢者家族支援事 業	GPS 端末購入経費扶助ほか	159	6
老人デイサービスセンタ ー事業	社会福祉協議会委託	16,000	0
認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員賃金 サポート医業務委託料 認知症カフェ運営事業補助金 ほか	3,149	30
社会福祉協議会補助	運営補助	35,207	4,725
民生委員協議会補助金	道負担金 3,256千円	5,720	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
外国人患者通訳サービス事業補助金	事業補助 倶知安厚生病院	2, 126	△222
健康増進対策事業	健康診査、胃がん検診、肺がん検診、喀痰検査、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検診、胃ピロリ菌対策事業 ほか	19, 284	116
住民保健予防事業	高齢者インフルエンザ予防接種、子宮頸がん予防接種、高齢者肺炎球菌感染症予防接種、エキノコックス対策ほか	6, 417	△937
母子保健対策事業	定期予防接種、Hibワクチン、肺炎球菌ワクチン、小児水痘ワクチン接種、日本脳炎ワクチンB型肝炎ワクチンほか	28, 789	937
地域活動支援センター運営補助	地域活動支援センター(夢の匠)運営補助 羊蹄山麓町村負担	8, 500	1, 000
障害者相談支援事業	羊蹄山ろく相談支援センター委託	4, 007	△337
手話奉仕員養成研修事業	養成講座業務委託	715	120
障害程度区分認定審査会経費	認定審査会経費 ほか	771	7
移動支援事業委託	障害児・者、知的障害者外出支援事業	2, 252	△1, 048
福祉ホーム事業運営補助金	運営補助	3, 000	0
障害者介護給付費・訓練等給付費	身体障害者(施設) 46,500 千円 〃(居宅支援) 6,060 千円 知的障害者(施設) 137,460 千円 〃(居宅支援) 4,434 千円 精神障害者居宅支援 75,840 千円 障害児童分 25,920 千円 療養介護給付 21,060 千円 日中一時支援事業 600 千円 訪問入浴サービス事業 200 千円 更生訓練等給付事業 265 千円	318, 339	258
身障者更生医療	更生医療扶助、障害児・者補装具給付ほか	31, 915	682
自動車改修費助成	障害者自動車改修費助成(国・道補助)	100	0
日常生活用具給付事業	老人、重度身障児・者日常生活用具扶助	4, 471	1, 268
軽度・中等度難聴児自助用具給付事業	自助用具(補聴器)購入扶助	220	0
家族介護用品等扶助事業	老人・障がい者家族介護用品、介護慰労金扶助	400	△50
成年後見制度利用支援事業	成年後見支援事業委託料 家裁への申立費用等の利用扶助	4, 396	999

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
生活支援体制整備事業	協議体委員謝礼 生活支援体制整備事業委託料	1,745	△470
産婦人科医師確保対策事業	事業補助 倶知安厚生病院(各町村負担あり)	7,200	0
救急医療体制整備事業補助	羊蹄医師会(当番病院開設補助、救急医療啓発普及補助、休日夜間急病センター運営補助金)	33,120	0
救急医療等体制整備事業補助	厚生病院救急医療等に対する赤字補てん	81,536	0
小樽後志2次救急医療運営事業負担金	H18より人口割負担	2,016	0
倶知安町三師会補助	医・歯・薬	1,800	0
医療給付扶助	重度心身障害者 22,800千円 母子家庭等 6,000千円 養育医療 3,600千円 こども医療 40,000千円 (医療費無料 中学生まで)	72,400	△4,400
体育協会補助	基本的運営経費 1,150千円 スポーツ教室開催経費 140千円 特別事業費 3,460千円 体育協会創立50周年記念事業600千円 ほか	6,614	△1,395
スポーツ少年団事業	本部運営、大会参加補助	1,468	137
FIS公認ニセコグランヒラフカップ大会補助	北海道スキー連盟 倶知安スキー連盟	700	0
体育施設整備及び修繕	多目的広場芝生等管理委託、施設小破修繕、野球場外周側溝清掃、体育施設用具購入ほか	5,233	3,190
町技(スキー)普及振興	旭ヶ丘スキー場運営経費、各種スキー教室 リフト索受装置整備、スキー国際大会等参加助成金、圧雪車購入償還金	25,139	11,026
水泳プール管理運営費	6月～9月運営経費、維持管理費	11,474	2,041
パークゴルフ場管理運営費	管理運営経費、暗渠設置工事ほか	13,572	△5,302
学校開放事業	倶小・西小・北陽小・俱中、1週5日	2,920	34

● 子どもが心身ともに健やかに育つまちづくり

(教育の振興、児童福祉と少子化対策など)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
小学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品、清掃 校務用パソコン更新、校務システム使用料 学校施設長寿命化計画作成 ほか	103,421	17,449
小学校整備工事	倶知安小学校小荷物専用昇降機更新 その他修繕	6,023	2,023
小学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、 備品購入、図書購入 ほか	27,807	△8,921
小学校英語教育委託事業	小学校3～6年生 小学校英語教育委託	25,474	7,843
中学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品、清掃 校務用パソコン更新、校務システム使用料 学校施設長寿命化計画作成 ほか	38,692	6,573
中学校整備工事	体育館鉄棒用支柱穴撤去工事 その他小破修繕	2,346	954
中学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品 教育用パソコン・教員用タブレット購入 備品購入、図書購入ほか	12,824	2,580
中学校臨時教員経費	賃金ほか 2名	8,716	42
通学バス運行委託	小学校 26,599 千円 中学校 13,101 千円	39,700	△3,130
就学援助	小学校 12,799 千円 中学校 14,491 千円	27,290	2,770
学校保健事業	児童・生徒、教職員各種健康診断	8,019	133
各種大会出場補助	全道・全国小中学校体育大会出場補助、 選手輸送用自動車借り上げ料	4,884	37
障害児教育振興	学習支援員賃金 1名増員 早期支援コーディネーター報酬 ほか	23,296	1,387
倶知安農業高校教育振興会補助	後継者育成事業 640 千円 通学交通費・資格取得事業補助 587 千円	1,227	0
地産地消食育推進施設 (学校給食センター)運営 事業	光熱水費、学校給食調理等委託ほか 第3子以降給食費無償化	171,067	△590
児童手当	被用者0歳～3歳未満 47,805 千円 3歳～中学校終了前 134,210 千円 非被用者0歳～中学校終了前 49,985 千円 特例給付 6,515 千円	237,515	365

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
母子健診事業	妊産婦健診、乳幼児健診、ベビークッキングスクール、虫歯予防教室 ほか	21,691	1,881
発達支援センター事業	委託料 ほか	23,689	352
児童館運営事業	北児童館、南児童館	14,091	107
子育て支援センター運営事業	子育て支援センター職員賃金、消耗品 ほか	5,474	263
放課後児童クラブ運営事業	俱小・東小・西小 指導員賃金、消耗品、備品 ほか	28,136	2,868
子育て支援事業	出生祝い金(第3子以降)、保育所広域入所負担、事業所内託児所補助 保育2号認定実費徴収負担分補助金 第2期子ども子育て支援事業計画及び子どもの未来応援事業計画策定(新) ほか	16,863	3,188
幼稚園型一時預かり事業	子ども子育て支援法に基づく一時預かり事業委託 町内3私立幼稚園	5,478	△220
子ども子育て施設型給付費	子ども子育て新制度への移行に伴う私立幼稚園への施設型給付	308,794	14,004
くっちゃん保育所ぬくぬく運営費	臨時保育士賃金、給食調理業務委託料 グランド固定遊具購入(新) インターホン設置(新) ほか	119,582	6,343
地域型保育給付事業	0~2歳児の少人数保育事業 定員20人未満施設対象 4類型	2,000	0
ブックスタート事業	乳幼児絵本 150パック 読み聞かせボランティア謝礼	260	0
奨学金補助	大学8人 高校8人	3,264	408
絵本館運営費	パート賃金、図書購入、その他経費	7,470	△1,024

● やる気いっぱいのもちづくり

(農林業・観光・商工業の振興、企業誘致など)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
農業振興事業補助	馬鈴薯生産振興対策事業補助 6,520千円 施肥体系転換推進事業補助 6,093千円	12,613	△158
農業経営者支援	農業経営改善支援センター補助 農業経営基盤強化資金利子補給補助 JA 農地取得資金利子助成金 環境保全型農業直接支援対策事業補助 独立就農支援事業補助(新) ほか	9,704	2,965

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
農業経営安定対策事業	経営所得安定対策直接支払推進事業補助 ほか	7,282	1,826
土壌検診事業	残留農薬土壌検診に対する補助 (かぼちゃ作付圃場)	35	△35
土地改良事業補助	国営造成施設管理補助 双葉地区共同施設管理事業補助金(新)	7,136	4,230
基幹水利施設管理事業	ダム管理、施設修繕 ほか	30,825	5,667
多面的機能支払交付金 事業	実施主体 各地域共同活動実施団体 八幡、寒別、北部東、巽・豊岡、富士見・高砂	34,726	△6
八幡幹線排水路改修事 業	排水路改修工事	15,000	新規
有害鳥獣対策事業	被害防止用電柵補助 有害鳥獣駆除業務委託、狩猟免許取得助成 アニマルトラップ(アライグマ用)購入、笠松式わ な鹿用購入、鳥獣被害防止対策協議会活動事 業補助金(新) ほか	3,587	727
旭ヶ丘保健保安林維持 管理業務	維持管理委託、遊歩道清掃、補修 スズメバチ駆除、木製階段整備工事(新) 案内看板設置工事(新)	7,013	4,992
林業活性化事業	未来につなぐ森づくり事業 673千円 森林環境保全整備事業工事 20,964千円ほか 樹下植栽、間伐・更新伐 ほか	23,976	△59
分収造林事業	(樺山地区) 下刈り 6.00ha ほか	979	△22,018
畜産振興対策事業	花園育成牧場管理運営委託 家畜事故防止対策事業補助 ようてい乳牛検定組合活動事業補助 ようてい酪農ヘルパー利用組合活動事業補助 家畜総合品評会補助 ほか	27,699	△2,133
地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊員配置2名	6,068	新規
観光協会事業補助	協会事業運営補助	35,864	10,334
観光客誘致促進事業	ニセコ観光圏協議会負担金	2,794	△816
スキー場環境整備事業	スキー場駐車場除雪補助 ほか	5,998	19
国際観光推進員設置	総合政策課に配置1名	2,489	0
まちづくり協働会議経費	まちづくり協働会議補助金	1,500	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
高速モバイルルータ購入費助成金	光回線未整備地域対象 高速モバイルルータ購入費助成金	500	△1,000
第6次総合計画策定経費	総合計画審議会委員報酬 総合計画(概要版)印刷 ほか	876	△2,688
宿泊税関連事業	宿泊税啓発資材作成、宿泊税システム使用料、宿泊税の手引き等翻訳料	5,706	新規
G20観光大臣会合事業	倶知安町G20 観光大臣会合推進町民会議補助金、G20 観光大臣会合実行委員会負担金 ほか	53,010	新規
観光施設修繕	羊蹄登山口・半月湖トイレ水道ポンプ更新	4,500	新規
観光パンフレット等作成	ニセコエリアナビ(日本語・英語)、ひらふ坂案内マップ	2,124	△331
雪トピアフェスティバル事業補助	運営補助金	3,200	0
じゃが祭り事業補助	運営補助金	6,000	500
倶知安町観光振興計画・観光地マスタープラン策定事業	計画策定業務委託	8,983	新規
商工会議所事業補助	事業補助	9,000	0
経営改善・指導事業補助	商工会議所経営改善指導事業補助	2,600	0
中小企業振興対策事業	融資貸付金利子補給補助 商店街空き店舗活用事業補助 中小企業高度化事業推進補助金	3,420	0
商店街活性化事業補助	商店連合会事業補助 プレミアム商品券発行事業補助	13,800	0
企業誘致促進事業	企業誘致促進協議会補助	200	0
労働者対策事業	倶知安地区支部連合事業補助 技能士会事業補助、倶知安技能士会創立50周年記念事業及び後志管内技能者大会補助金 ほか	1,886	408
労働者生活資金貸付金	貸付金原資の預託	15,000	0
労働施設管理運営費	後志労働福祉センター運営委託 自動火災報知設備感知器及び機器収容箱取替、その他修繕費ほか	2,924	958

● 人と人とのつながりがあるまちづくり

(地域交流と国際交流、生涯学習など)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
生活ガイドブック増刷	くっちゃん生活ガイドブック増刷	264	37
姉妹都市交流事業	サンモリッツ市との青少年交流事業ほか	862	△307
町並みライブラリー事業	記録保存映像制作	627	130
ふるさと交流事業	倶知安ふるさと交流会補助	500	0
まちづくり推進事業助成	経費総額の1/3以内	1,000	0
外国語指導者招致	外国語指導助手報酬ほか	4,799	329
外国人転入生受入事業	外国人転入生受入緊急派遣通訳 賃金ほか	8,926	6,096
小中高英語連携事業	イングリッシュキャンプほか	670	50
真夏のくっちゃん雪ダルマ事業補助	事業補助	500	0
世代交流センター運営事業	運営経費 夜間開放日管理賃金 ほか	1,968	279
社会教育・ 青少年教育事業	青少年育成会補助、はたちの集い、日光市交流、こども特派員派遣事業、ワンダーキッズ事業 ほか	8,463	1,082
町民向け英語研修事業	昼間コース2クラス、夜間コース2クラス 合計4クラス	4,855	△134
文化協会補助	運営補助	1,450	50
文化振興事業	倶知安双書改訂版作成、和太鼓修理ほか	851	△11
美術館運営費	20周年記念特別展、常設展・企画展開催経費、屋上防水工事 ほか	31,982	5,170
風土館運営費	運営経費、風土館講座、常設・企画展示経費、非常用照明機器取替 ほか	17,793	6,365
公民館図書室運営経費	図書購入、図書室・絵本館システム借上 ほか	4,577	△114
文化福祉センター修繕・ 整備費	公民館ロビー等修繕工事、火災通報装置・防犯装置取替工事、清掃委託、舞台照明設備保守 ほか	15,129	5,394

● 安全に暮らせるまちづくり

(防災と消防、交通安全と防犯など)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
防災対策費	地域防災計画改訂業務委託、倶知安町防災ガイドブック作成、防災備蓄品購入 ほか	12,087	5,830
防災施設費	防災行政無線保守、防災 Wi-Fi 保守ほか	3,867	△5,399
道路橋りょう災害復旧費	被災路線修繕用重機借上、補修用原材料	789	18
住宅改修助成事業	耐震診断・改修助成、バリアフリー住宅改修補助 省エネ改修補助、定住化のための住宅改修補助 耐久性向上住宅改修補助	13,900	3,100
羊蹄山ろく消防組合負担金	共通 67,433千円、単独306,347千円	373,780	13,979
交通安全対策事業	交通指導員 4名、交通安全推進委員会補助、 交通安全灯電気料 ほか	17,357	1,114
街路防犯灯設置費補助及び維持費補助	設置補助 4,020千円(LED補助) 維持補助 8,520千円	12,540	△4,438
防犯カメラ設置事業	防犯カメラ設置工事(町内中心部) 通信運搬費 ほか	3,137	新規
住民自治の振興	自治振興会・町内会連合会・コミュニティ運動推進協議会・防犯協会ほか補助金等、駐在員経費 町内会加入促進マニュアル・町内会加入促進啓発パンフレット作成 ほか	18,230	1,175
地域会館運営	管理委託料、地域会館修繕、八幡地域センター解体工事、旧八幡保育所改修工事 地域会館用備品購入 ほか	19,441	9,574
地域コミュニティ活動促進交付金	集会施設維持費助成、有料施設使用料助成	700	0
ニセコひらふ安全センター運営費	安全センター借上料、光熱水費 ニセコひらふ安全センター改修工事 ほか	3,966	1,598
空家対策事業	空家等対策審議会、空家等危険予防 ほか	329	0

●次の世代に引き継げるまちづくり

(環境対策、道路と除雪、公営住宅、都市計画、新幹線と高速道路など)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
清掃センター運営経費	塵芥収集業務、定期診断・施工監理委託業務、 最終処分場水質分析 ほか 生ごみ収集業務委託 18,539 千円 生ごみ処理業務委託 40,581 千円 可燃ごみ処理業務委託 89,468 千円 廃棄物及び資源物処理業務委託 63,299 千円 など	280,071 うち施設修繕費 6,132	5,559 160
資源リサイクル推進事業	資源回収・分別・容器包装廃棄物処理委託、 リサイクルセンター・エコレージ運営経費、 ミックスペーパー引取委託 など	42,746	1,764
環境対策事業	尻別川水質検査、騒音・交通量調査委託 ほか	3,070	△5
エキノコックス対策費	駆除用ベイト、感染検体(フン)検査手数料 感染検体採取業務委託	781	△2
浄化槽設置整備事業	設置補助12基 (5人槽、7人槽、10人槽) 水洗化資金利子補給	3,201	0
火葬場運営事業	施設修繕費ほか運営経費	9,858	△3,572
花と緑のまちづくり推進 委員会補助	花いっぱい運動、花壇コンクール ほか	1,800	0
道路改良工事	(継)西1丁目通1号道路改良工事 22,000 千円 (新)(仮)みどり公園通道路新設工事 13,000 千円 (新)琴和4号通道路新設工事 18,960 千円 (新)岩尾別南3線無電柱化工事(I、II工区) 95,000 千円	151,795	55,944
道路舗装・被覆等修繕事業	舗装道路補修委託、町道草刈委託 区画線塗装工事、側溝清掃、その他修繕費 通学路区画線塗装工事(新) ほか	54,673	2,587
除雪対策経費	除雪業務委託 262,500 千円 排雪業務委託 82,950 千円 私道等除排雪助成 18,000 千円 排雪用車両借上 25,932 千円 ほか	426,111	19,554
橋りょう維持費	富士見橋橋梁修繕工事 50,000 千円 附帯工事 3,000 千円 橋梁点検業務委託	73,130	△10,000
河川改良費	河川清掃、維持用機械借上、 河川伐開業務委託 ほか	1,576	0
公営住宅建設事業	ノースパークタウン夏棟長寿命化等改善工事実施設計 6,040 千円 ノースパークタウン春棟長寿命化改善工事 195,910 千円	201,950	16,150

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
公営住宅管理経費	小破修繕、退去修繕業務委託 ほか	25,556	△620
くっちゃん型住宅建設促進補助	住宅建設促進補助 倶知安型住宅+北方型住宅 町内業者建設 倶知安型住宅 町内及び町外業者建設 若年・子育て・転入者割増し	12,600	△8,400
住み替え支援事業補助金	高齢者世帯 1,000千円 子育て世帯 480千円	1,480	△720
民間賃貸住宅家賃助成金	子育て・高齢者・若年世帯対象	600	△1,800
都市公園管理業務	芝生管理業務、清掃業務、公園設備修繕 ほか	34,068	△259
百年の森公園管理事業	管理人報酬 ほか	2,235	19
都市計画建築業務	都市計画区域確認申請用道路台帳(公道・私道)図補正業務委託 ほか	1,538	412
北7条通街路事業	用地買収、物件補償	39,000	4,000
景観対策業務	景観審議会委員報酬 ほか	825	10
北海道新幹線推進事業	期成会要望活動、北海道新幹線建設負担金、期成会負担金、関係自治体連絡協議会負担金 新駅周辺整備計画策定業務委託 ほか	131,811	117,182
旧胆振線跡地宅地造成事業	境界杭設置及び分筆図作成業務委託 (仮)北陽団地通道路新設工事 宅地造成工事	209,453	195,453
西3丁目南通・第1倶登山橋整備事業	用地調査業務委託、物件調査業務委託 第1倶登山橋上部、下部工事	454,604	398,984
生活路線バス確保事業	生活路線バス運行補助 胆振線代替輸送バス運営補助	15,543	1,610
まちなか循環バス「じゃがりん号」運行事業	じゃがりん号運行业務委託 自動車借上料 ほか	24,120	1,094
郊外交通調査事業	郊外交通調査業務委託	3,200	新規
統計調査経費	2020年農林業センサス調査 ほか	1,569	268
水道事業負担金	山田簡易水道建設改良費償還金負担	33,443	1,962
羊蹄山麓環境衛生組合負担金	①構成町村負担額 (均等割20%、人口割20%、投入割60%) ②運搬費補助金	41,221	4,262

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
後志広域連合町村負担金	16町村 一般会計分 11,398 千円、 国保会計分 446,962 千円、 介護会計分 159,549 千円、	617,909	△31,424
地籍管理業務	地籍調査管理業務委託、修正業務委託 ほか	3,132	52
役場庁舎建設事業	工事監理業務委託、オフィスレイアウト・案内サインプラン策定支援業務委託、附属庁舎解体撤去工事、庁舎建設工事 ほか	439,440	358,125
旧東陵中学校維持管理費	光熱水費ほか維持管理費	3,436	77
ふるさと寄附金事業	返礼品等業務委託	39,305	17,300
総合行政情報システム経費	総合行政情報システム運用費負担金 機器保守 ほか	38,102	△459
北海道電子自治体共同運営協議会事業	電子自治体共同運営委託 ほか	1,060	△12
庁内ネットワーク管理事業	仮想サーバ関連管理運用保守 庁内ネットワーク環境変更業務委託	6,792	△5,734
社会保障・税番号制度システム管理事業	セキュリティ強靱化運用管理費 地方公共団体情報システム機構負担金 個人番号カード等関連事務委任	10,053	3,783
町ホームページ運営経費	HP運用保守委託 自動翻訳機能オプション	1,188	21
財務会計システム経費	システム運用保守、機器借上料、サーバ更新	3,751	1,452
町例規データベース化	例規更新データ作成、例規執務サポートシステム使用料	3,155	100
法務相談委託	法律相談業務委託	260	0
文書管理システム導入委託	文書管理システム導入委託料、システム保守料 ほか	7,324	△2,580
職員研修費	初級、中級、上級、管理職研修 人事評価実務研修、自主研修補助金 ほか	3,514	457
戸籍電算化業務	戸籍電算化業務保守委託、機器借上料	4,908	34
議会用機器関連経費	会議録検索システム使用料及び更新作成委託 音響設備機器保守点検 委員会室音響機器借上料	2,317	△248
選挙経費	北海道知事及び北海道議会議員選挙 倶知安町議会議員選挙、参議院議員通常選挙	26,896	新規

●特別会計・企業会計

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
国民健康保険事業	一般会計繰入金 154,288千円	499,167	△37,888
後期高齢者医療事業	一般会計繰入金 52,041千円	178,096	1,245
介護保険事業	介護保険サービス事業特別会計	4,795	0
公共下水道事業	一般会計繰入金 289,660千円 ・公共下水道建設改良費(補助事業) 終末処理場中央監視施設電気設備、主ポンプ 施設機械設備更新工事及び施工監理 147,000千円 スtockマネジメント基本計画策定業務委託 19,000千円 都市計画事業全体計画及び許可変更業務委託 7,000千円 ・公共下水道建設改良費(単独事業) 公共下水道汚水柵設置及び修繕 ほか 89,279千円	816,477	89,095
地方卸売市場事業	一般会計繰入金 0千円 市場駐車場ほか除雪業務委託	5,914	39
水道事業(企業会計)	・3号井戸新設工事 ・老朽配水管布設替工事 (1~2工区) ・山田地区送配水調整池外増設基 本設計業務委託	収益的収入 355,916 支出 296,622 資本的収入 194,132 支出 436,323	4,953 △16,739 154,158 182,074

